

平成27年3月期
第2四半期決算補足資料

平成26年11月12日

 **英和株式会社**

Progressive Fusion

(東証二部 9857)

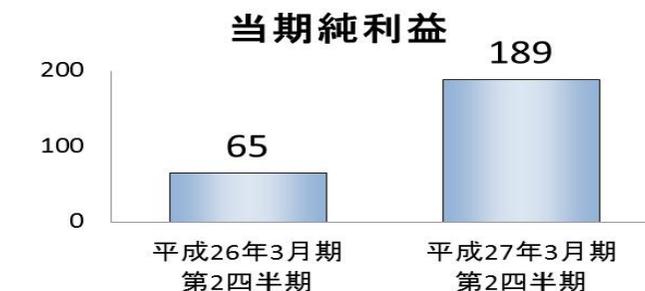
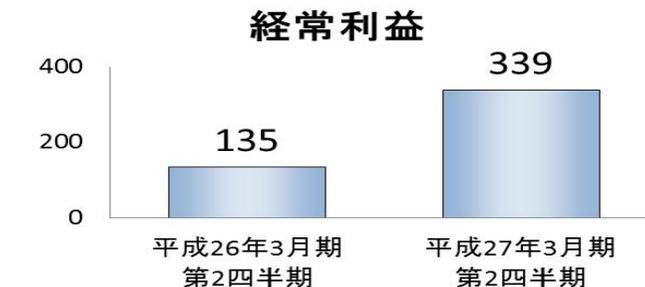
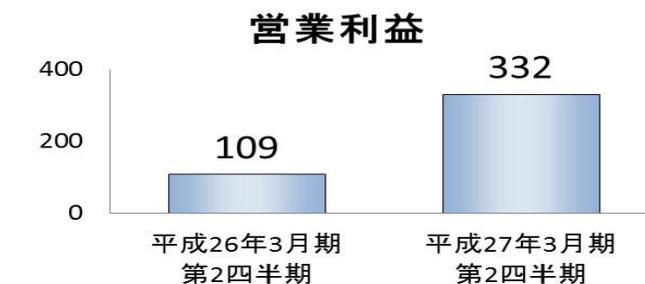
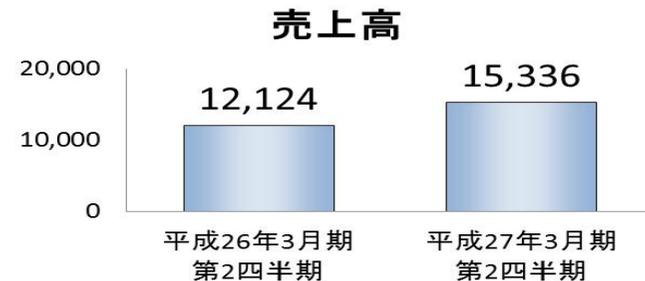
平成27年3月期第2四半期 連結決算概要 … P.3

平成27年3月期 連結業績見通し … P.14

平成27年3月期第2四半期 連結決算概要

平成27年3月期第2四半期業績

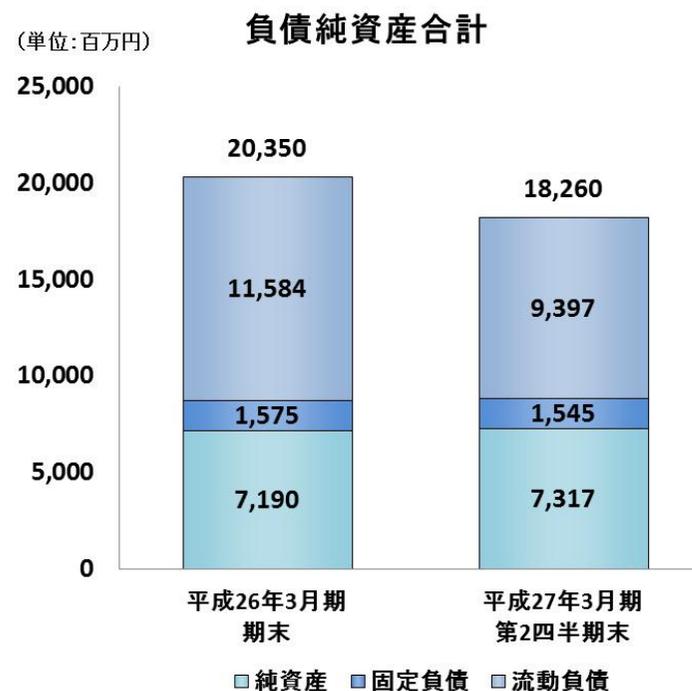
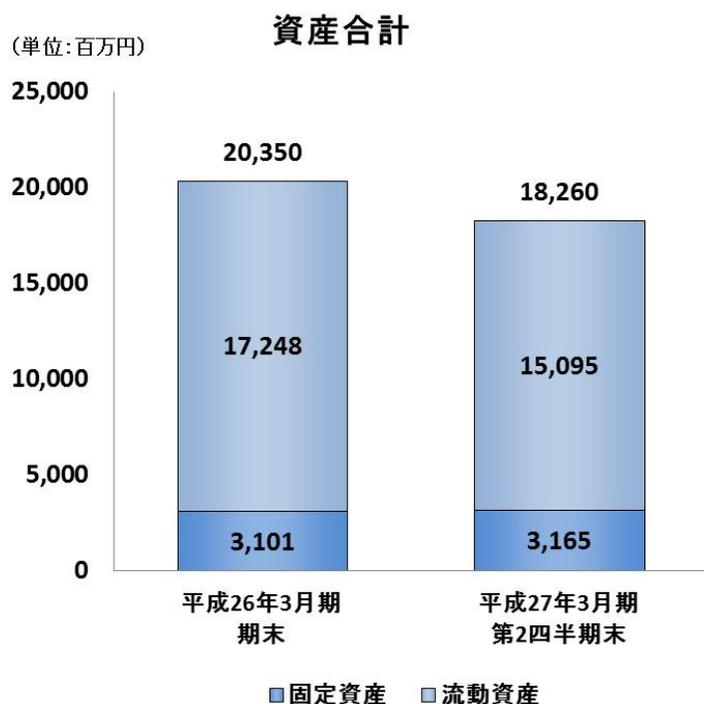
(単位:百万円)	平成26年 3月期	平成27年 3月期	前年同期比	
	第2四半期	第2四半期	増減額	増減率
売上高	12,124	15,336	+ 3,211	+ 26.5%
営業利益	109	332	+ 222	+ 203.4%
経常利益	135	339	+ 203	+ 150.5%
当期純利益	65	189	+ 124	+ 189.6%



決算の概況

- ▶ プラント・エンジニアリング、石油化学、機械製造業界等での設備更新投資が堅調に推移した他、船用機器製造業界向け需要の回復も見られ、当社グループの主力商品である工業用計測制御機器の売上が増加いたしました。また、政府補正予算による官公庁向け災害対策用特殊車両や産業車両、及び引き続き導入が活発なメガソーラー関連付帯機器の販売が好調で、民間向け産業プラントの大口受注もあって産業機械の売上が大きく伸びてまいりました。

バランスシート(連結)

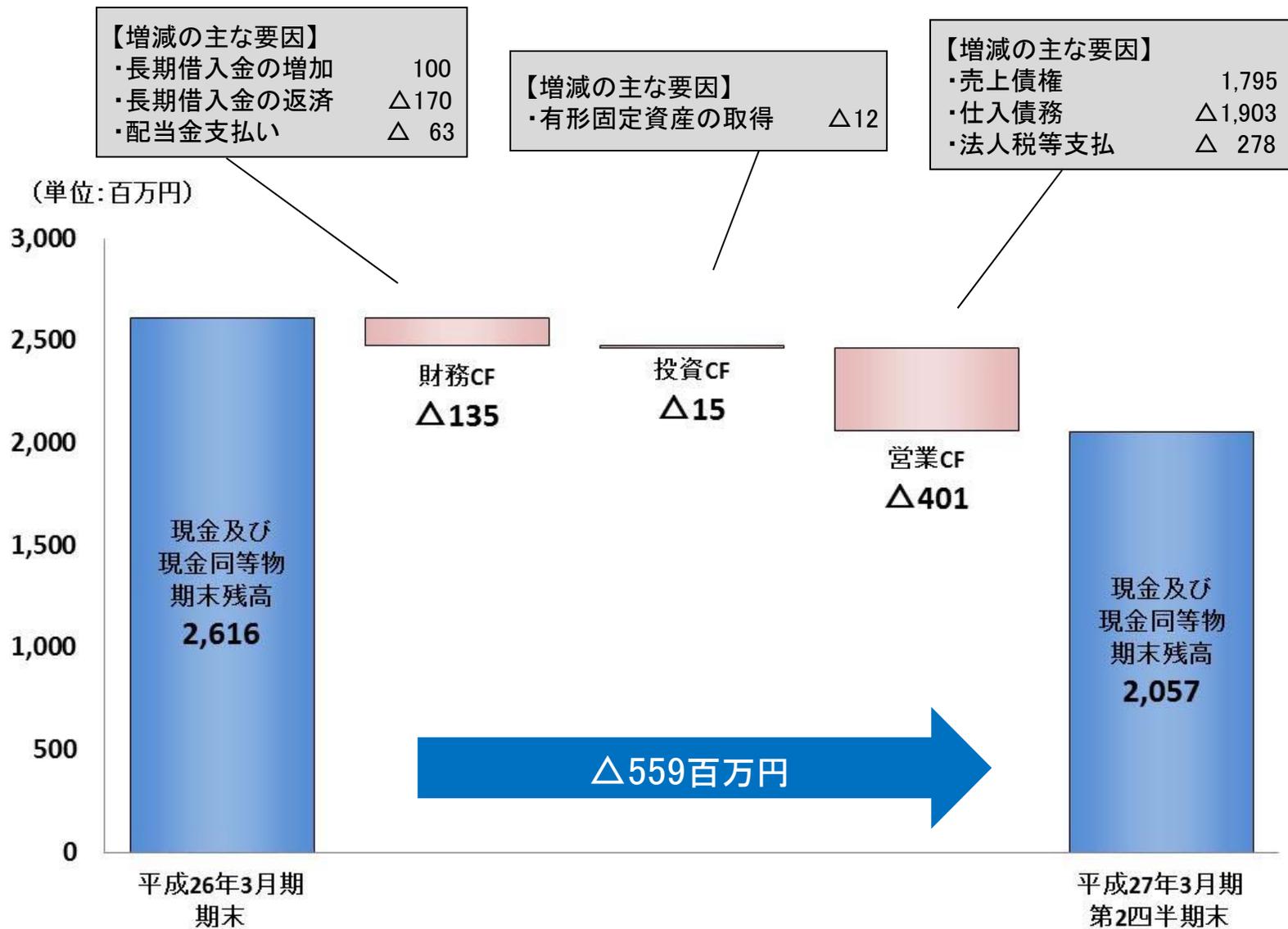


平成27年3月期第2四半期 ハイライト(カッコ内は増減額)

資産		【増減の主な要因】
◆受取手形及び売掛金	:12,002(△1,799)	売上債権の回収が進んだことによる減少

負債・純資産		【増減の主な要因】
◆支払手形及び買掛金	:8,518(△1,908)	仕入債務の決済が進んだことによる減少
◆未払法人税等	:110(△180)	
◆純資産	:7,317(+127)	当期純利益による増加

連結キャッシュ・フロー



品目別売上高推移

(単位:百万円)	平成25年3月期		平成26年3月期			平成27年3月期		
	第2四半期	構成比	第2四半期	構成比	前年同期比	第2四半期	構成比	前年同期比
工業用 計測制御機器	6,774	56.2%	6,609	54.5%	▲ 2.4%	7,418	48.4%	+ 12.2%
環境計測・ 分析機器	965	8.0%	1,165	9.6%	+ 20.8%	1,067	7.0%	▲ 8.5%
測定・ 検査機器	622	5.2%	788	6.5%	+ 26.7%	983	6.4%	+ 24.7%
産業機械	3,696	30.7%	3,560	29.4%	▲ 3.7%	5,866	38.3%	+ 64.8%
合計	12,058	100.0%	12,124	100.0%	+ 0.6%	15,336	100.0%	+ 26.5%

品目別売上高

工業用計測制御機器

産業技術の基本となる計測制御技術を
安全性・信頼性で支える。

- ◆工業用センサー
- ◆制御機器
- ◆受信機器
- ◆情報通信・変換機器

取扱い商品一例

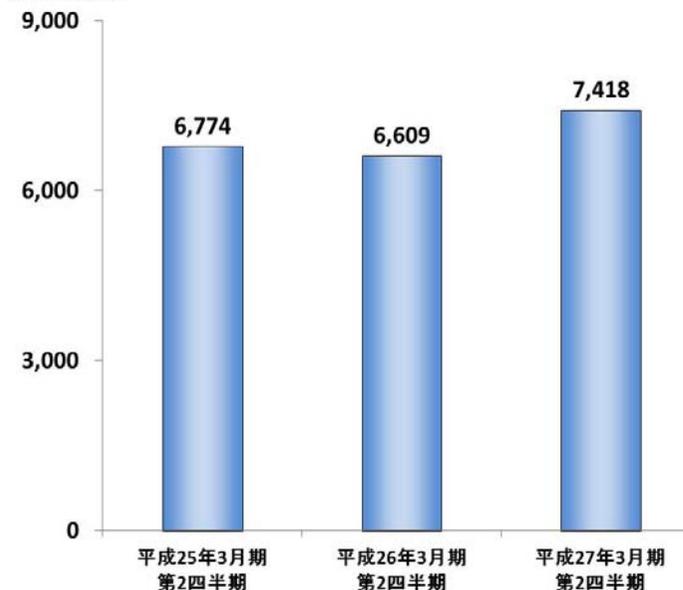


電波レベル計



記録計

(単位:百万円)



【増減理由】

各業界において、国内の設備更新投資が堅調に推移しており、中でもプラント・エンジニアリングや機械製造業向けに工業用センサーの売上が伸長し、前年同期比12.2%増となりました。

環境計測・分析機器

『身近なところから地球環境保全』を重点テーマに、ユーザーの環境改善対策に貢献。

- ◆水質・ガス・大気分析機器
- ◆気象観測機器
- ◆振動・騒音・臭気測定機器

取扱い商品一例

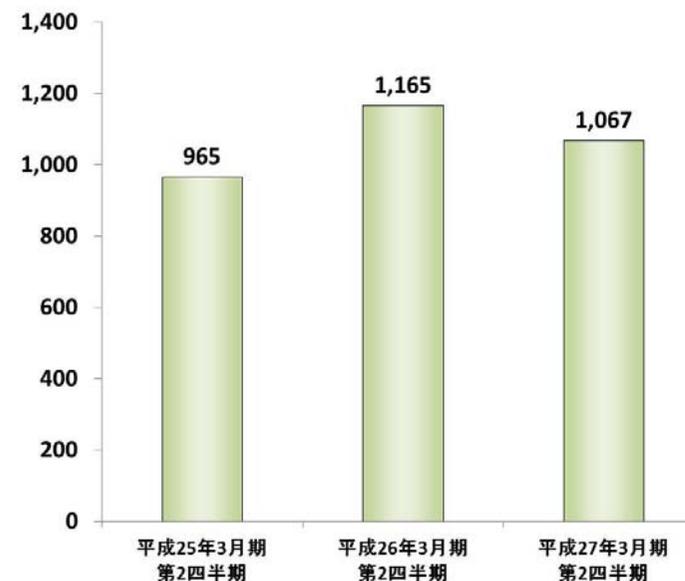


複合ガス検知器



地震計

(単位:百万円)



【増減理由】

石油化学業界向けガス検知器の販売は堅調に推移しているものの、前年のようなダム監視設備の大口更新案件がなく、前年同期比8.5%減となりました。

測定・検査機器

研究開発や製品の検査を
確かな品質でサポート。

- ◆形状検査・試験機器
- ◆非破壊検査・試験機器
- ◆材料検査・試験機器
- ◆電力監視機器・システム

取扱い商品一例

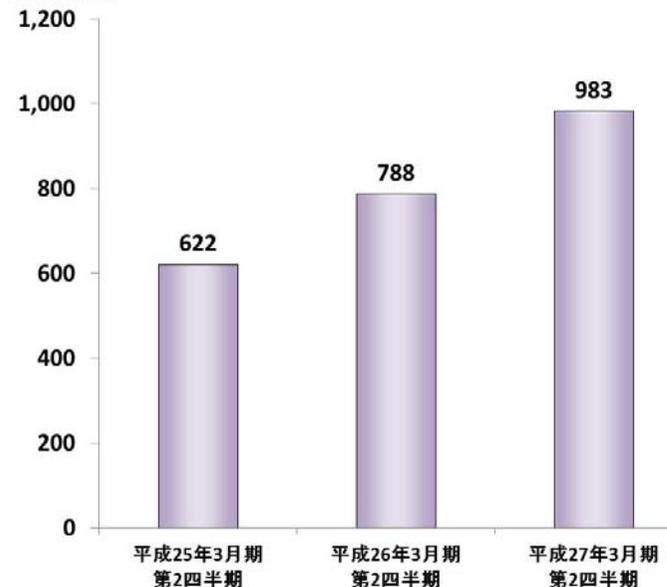


工業用ビデオスコープ



輪郭形状測定器

(単位:百万円)



【増減理由】

フィルム製造業や機械製造業において、生産設備用検査機器の大口案件があり、前年同期比24.7%増となりました。

品目別売上高

産業機械

あらゆる生産設備・社会資本設備で活用される産業機械のソリューションを提供。

- ◆油・空圧機器
- ◆ポンプ・バルブ機器
- ◆道路維持機械
- ◆エネルギー関連設備
- ◆各種装置

取扱い商品一例

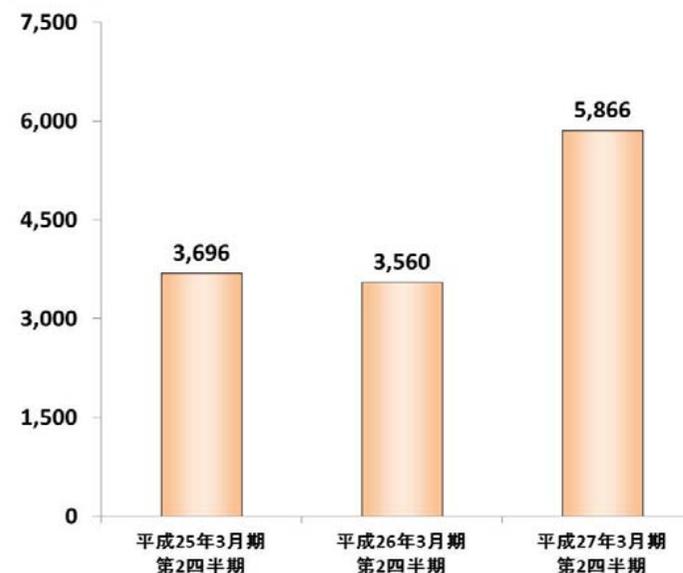


ポンプ



路面清掃車

(単位:百万円)

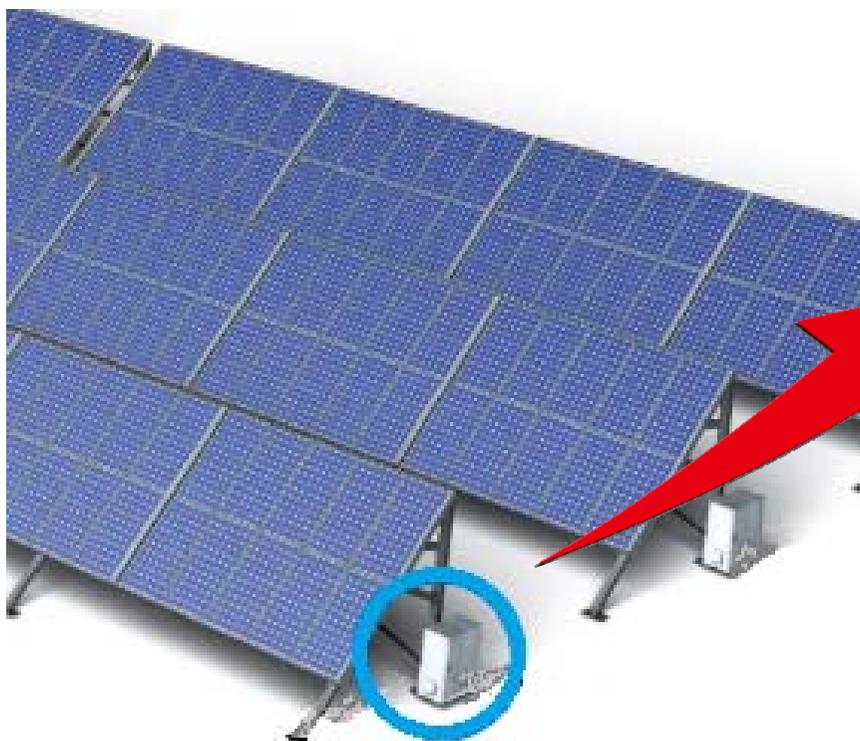


【増減理由】

ポンプ・バルブや産業装置等の設備更新案件に加え、公共投資による産業車両やメガソーラー関連付帯機器の販売が好調で、前年同期比64.8%増となりました。

◆メガソーラー関連付帯機器（接続箱）

- ▶ 昨年より各地で導入が活発なメガソーラー設備に対し、関連付帯機器の販売が好調に推移。
- ▶ 第2四半期累計で10億円超の売上高があり、当社グループの業績に大きく寄与。



接続箱

売電を目的とするメガソーラー用として必要な高効率、かつ直流高電圧に対応可能な集電用接続箱です。国内のSCADAソフトウェアによるデータ収集が可能で、発電量低下による売電量への影響を防止できます。

◆災害対策等の産業車両

- 政府補正予算による官公庁向け災害対策用特殊車両・路面清掃車等の受注が好調に推移。
- 第2四半期累計で国土交通省向け車両30台超の案件を獲得。



対策本部車

災害時、緊急時の対策指令本部となる高機能車両



照明車

災害時、緊急時、夜間作業時に高照度で活躍する車両



待機支援車

災害時、緊急時の災害対策車両のバックアップ、支援する車両



電源車

災害時、停電時における非常用電源を搭載した車両

平成27年3月期 連結業績見通し

通期業績見通し



(単位:百万円)	平成26年3月期				平成27年3月期			
	第2四半期	前年同期比	通 期	前年同期比	第2四半期	前年同期比	通期(見通し)	前年同期比
売上高	12,124	+ 0.6%	30,446	+ 13.1%	15,336	+ 26.5%	32,000	+ 5.1%
営業利益	109	▲ 34.2%	677	+ 19.3%	332	+ 203.4%	730	+ 7.8%
経常利益	135	▲ 18.8%	713	+ 25.2%	339	+ 150.5%	730	+ 2.4%
当期純利益	65	▲ 17.7%	376	+ 20.5%	189	+ 189.6%	385	+ 2.2%
1株当たり利益(円)	10.35	▲ 17.7%	59.49	+ 20.4%	29.99	+ 189.8%	※ 59.51	+ 0.0%
総資産	16,391	+ 4.2%	20,350	+ 16.6%	18,260	+ 11.4%	—	—
純資産	6,909	+ 4.8%	7,190	+ 4.8%	7,317	+ 5.9%	—	—
自己資本比率(%)	42.2	+ 0.3	35.3	▲ 4.0	40.1	▲ 2.1	—	—

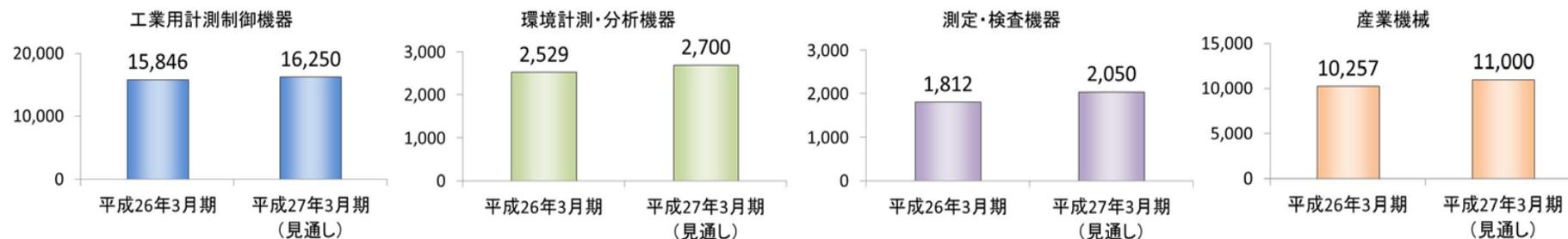
通期 業績見通し

- 当社グループの事業領域においては、公共投資や民間企業の国内設備投資に回復が見られ、受注は堅調に推移しておりますが、当社グループの業績を牽引しているメガソーラー関連機器市場においては、再生可能エネルギー固定価格買取制度の見直しが決定するなど、先行きが不透明な状況となっております。また、価格競争の激化や大口産業機械案件の増加により利益率が減少し、昨年度好調であった上海現地法人の業績も低迷しております。このため、平成27年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成26年5月13日に発表いたしました業績予想に対し、売上高は若干の上積み进行を予想するものの、営業利益、経常利益、当期純利益は据え置いております。詳細は、平成26年10月31日に発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※自己株式を含んでおります。

通期品目別売上高見通し

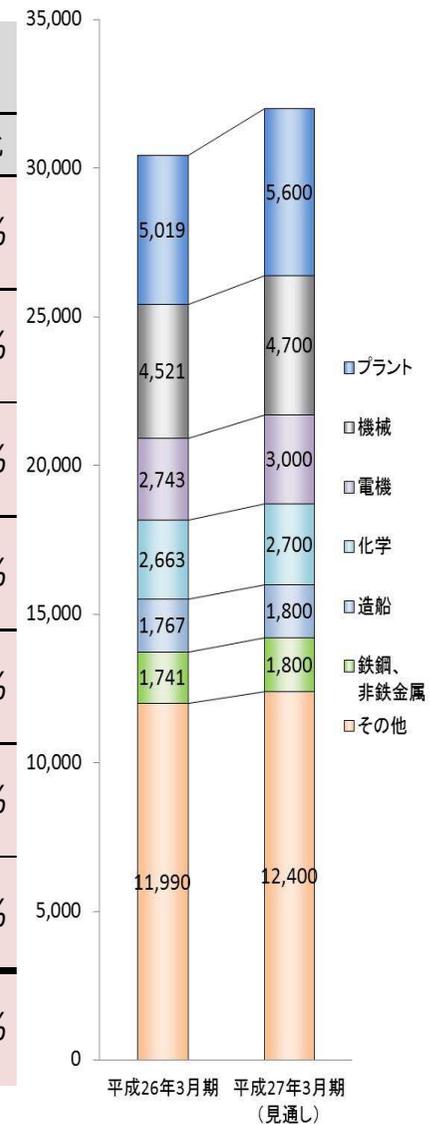
(単位:百万円)	平成26年3月期				平成27年3月期						進捗率 (対見通し)
	第2四半期	構成比	通 期	構成比	第2四半期	構成比	前年同期比	通期(見通し)	構成比	前年同期比	
工業用計測制御機器	6,609	54.5%	15,846	52.0%	7,418	48.4%	+ 12.2%	16,250	50.8%	+ 2.5%	45.7%
環境計測・分析機器	1,165	9.6%	2,529	8.3%	1,067	7.0%	▲ 8.5%	2,700	8.4%	+ 6.8%	39.5%
測定・検査機器	788	6.5%	1,812	6.0%	983	6.4%	+ 24.7%	2,050	6.4%	+ 13.1%	48.0%
産業機械	3,560	29.4%	10,257	33.7%	5,866	38.3%	+ 64.8%	11,000	34.4%	+ 7.2%	53.3%
合 計	12,124	100.0%	30,446	100.0%	15,336	100.0%	+ 26.5%	※ 32,000	100.0%	+ 5.1%	47.9%



※平成27年3月期通期見通しは、平成26年10月31日に発表した修正予想値となっております。

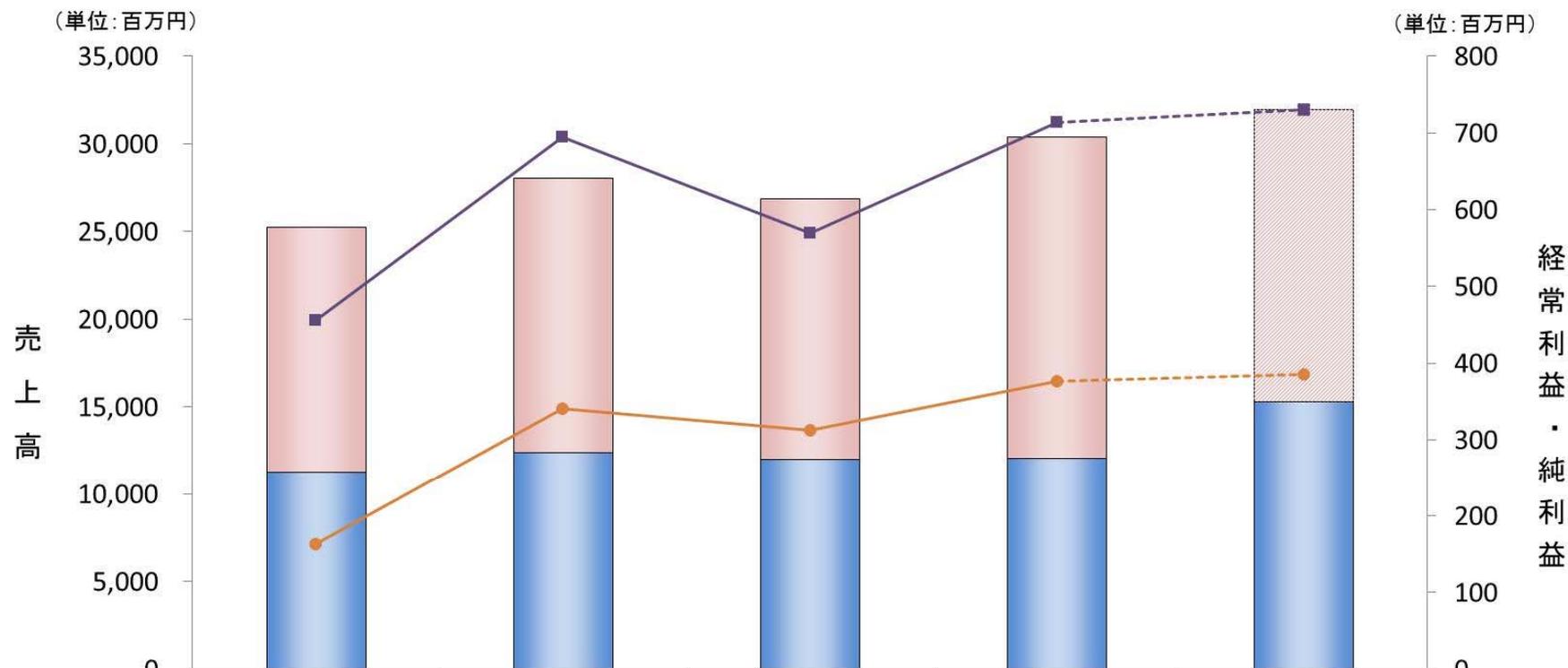
通期業界別売上高見通し

(単位:百万円)	平成26年3月期				平成27年3月期					
	第2四半期	構成比	通期	構成比	第2四半期	構成比	前年同期比	通期(見通し)	構成比	前年同期比
プラント	1,873	15.5%	5,019	16.5%	2,611	17.0%	+ 39.4%	5,600	17.5%	+ 11.6%
機械	1,873	15.5%	4,521	14.9%	2,317	15.1%	+ 23.7%	4,700	14.7%	+ 4.0%
電機	1,085	9.0%	2,743	9.0%	1,343	8.8%	+ 23.8%	3,000	9.4%	+ 9.4%
化学	1,183	9.8%	2,663	8.7%	1,430	9.3%	+ 20.9%	2,700	8.4%	+ 1.4%
造船	775	6.4%	1,767	5.8%	849	5.5%	+ 9.5%	1,800	5.6%	+ 1.9%
鉄鋼・ 非鉄金属	785	6.5%	1,741	5.7%	794	5.2%	+ 1.1%	1,800	5.6%	+ 3.4%
その他	4,547	37.5%	11,990	39.4%	5,989	39.1%	+ 31.7%	12,400	38.8%	+ 3.4%
合計	12,124	100.0%	30,446	100.0%	15,336	100.0%	+ 26.5%	※ 32,000	100.0%	+ 5.1%



※平成27年3月期通期見通しは、平成26年10月31日に発表した修正予想値となっております。

売上高・経常利益・純利益業績推移



	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期 ※(見通し)
■ 3～4Q 売上高	13,974	15,673	14,850	18,321	16,663
■ 1～2Q 売上高	11,333	12,413	12,058	12,124	15,336
■ 通期 売上高	25,307	28,087	26,908	30,446	32,000
■ 通期 経常利益	455	695	569	713	730
■ 通期 純利益	163	340	312	376	385

※平成26年3月期第3四半期より、東武機器(株)を連結子会社としております。
 ※平成27年3月期通期見通しは、平成26年10月31日に発表した修正予想値となっております。

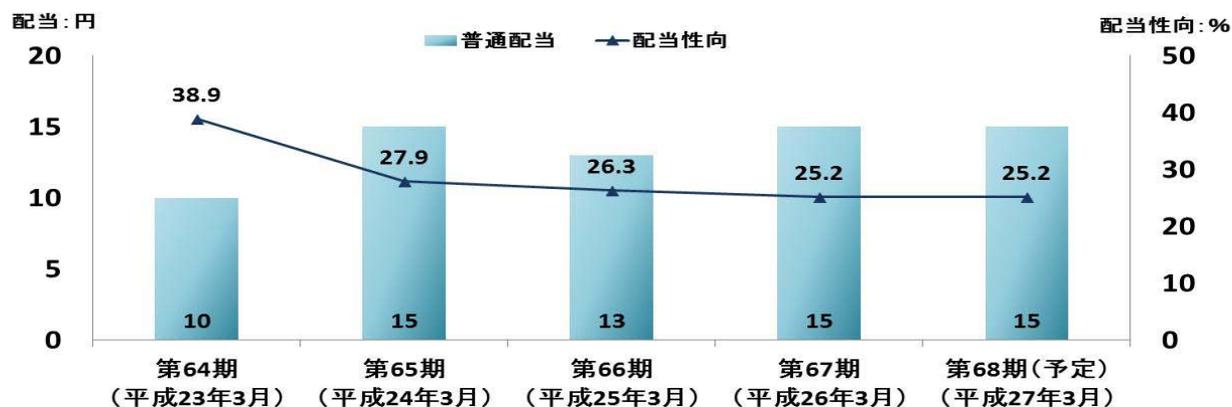
株主還元策

【配当政策】

配当額：1株につき年10円を最低限維持 ・ 配当性向：30%を目標

	第64期 (平成23年3月)	第65期 (平成24年3月)	第66期 (平成25年3月)	第67期 (平成26年3月)	第68期 (平成27年3月)
普通配当	10.00円	15.00円	13.00円	15.00円	15.00円 (予定)
配当性向	38.9%	27.9%	26.3%	25.2%	
株主優待 (500株以上)	クオ・カード (1,000円)	GREENSHOES CARD (1,000円)	GREENSHOES CARD (1,000円)	GREENSHOES CARD (1,000円)	
ROE (株主資本利益率)	3.7%	5.2%	4.3%	4.6%	

平成27年3月期予定
年間普通配当
15.00円
第2四半期末5円
期末10円



中期3カ年経営計画



※平成27年3月期売上高は、平成26年10月31日に発表した修正予想値となっております。

本資料に関するお問い合わせ先



経営企画部

TEL: 06-6539-4816

E-Mail: ir-info@eiwa-net.co.jp

URL: <http://www.eiwa-net.co.jp>

(注)この決算説明資料に記載されている売上高及び利益等の計画金額は、いずれも当社グループ会社の事業に関連する業界の動向についての見通しを含む国内及び諸外国の経済状況、並びに各種通貨間の為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因についての現時点での入手可能な情報をもとにした見通しを前提としています。これらは、市況、競合状況、新規取扱商品の導入及びその成否等、多くの不確実な要因の影響を受ける為、実際の売上高及び利益等は、この資料に記載されている計画とは大きく異なる場合があります。本情報及び資料の利用は、利用者の判断によって行って下さいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。